

職場の業務改善のための 個別事業所支援のご案内

令和6年度の障害福祉サービス報酬改定において、処遇改善加算の一本化が実施されています。令和7年度以降新加算ⅠもしくはⅡを取得するには「現場の課題の見える化（課題の抽出・構造化、業務時間調査の実施等）」の実施が必須となります。また、5S活動等の実践や業務手順書の作成、業務支援ソフトや介護ロボット・インカムの導入などの取り組みのいずれかを行う必要があります。

宮城県では、令和4年度より障害福祉サービス事業所等を対象に、「気づきシートを用いた課題の整理・共有」や「5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の視点での環境整備」、「基本業務の流れ（マスターライン）の整理」など、職場の業務を整理し、見直す取り組みの第一歩を専門家が事業所に訪問のうえ、具体的な改善活動を支援する取り組みを行ってきました。本年度も引き続き、事業所への個別支援を実施しますので興味のある事業所の方はぜひお申込みください。

■ 実施概要 ■

専門家を派遣して業務の効率化、職場環境の改善の取り組み支援を最大3回受けることができます。令和5年度は法人形態や事業内容、規模等関係なく多種多様な障害福祉サービス事業所が業務改善にチャレンジし、先進的ともいえる成果をあげる事業所も出ています。個別支援は**無料**となっていますが、実施件数には限りがございますので、支援に興味がある事業者は早めにご相談ください。

■ 具体的な実施の流れ ■ ※ 期間は最長3ヵ月程度の短期集中型で実施します

	実施概要	昨年度実施事業所の具体的な取り組み
オリエンテーション	事業の進め方説明・事前の準備依頼 <ul style="list-style-type: none"> 今後3回の取り組みの進め方、3M・5Sの考え方の説明。 「気づきシート」や「業務時間調査」、「環境整備」のテンプレートを配布。 	事前準備 <ul style="list-style-type: none"> 職員への説明会の実施。 個別に改善したい事項のヒアリング 気づきシートの配布・回収。 業務時間調査の実施。
初回支援	課題の整理、今後の目標設定 <ul style="list-style-type: none"> 気づきシートをもとに因果関係図を作成、今後取り組むべき課題を整理。 希望テーマに対して、今後の改善活動に関するアドバイスを実施。 	第1回支援（所要時間2時間程度） <ul style="list-style-type: none"> 気づきシートをもとにした因果関係図の作成。 業務時間調査の結果集計。 希望テーマ（担当者の口頭説明からの脱却）として手順書の作成。
第2回支援	課題解決策の試行 <ul style="list-style-type: none"> 各事業所が具体的な取り組みを実施。 コンサルタントから適宜フィードバック。 改善策の試行をPDCAサイクルにて実施。継続的に改善を行う。 	第2回支援 <ul style="list-style-type: none"> 業務時間調査の分析、内容確認。 手順書の作成。 報告様式のICT化。 職場の改善事項の確認。
第3回支援	取り組みの評価 <ul style="list-style-type: none"> 取り組みによる変化の把握、成果物を確認する。 次年度以降も継続して取り組むべき課題の設定、計画作成を行う。 	第3回支援 <ul style="list-style-type: none"> 曜日ごとのマスターラインの作成。 追加作成した手順書内容の確認。 様式類の見直し・改善。 近隣事業所との連携体制構築。

令和5年度に実施した「職場の業務改善」に関する取り組みの動画（セミナー・成果報告会）は右の二次元コード（QRコード）から視聴できます。

（https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/syoufuku/syokuba_kaizensien/20230427.htmlからも視聴できます。）



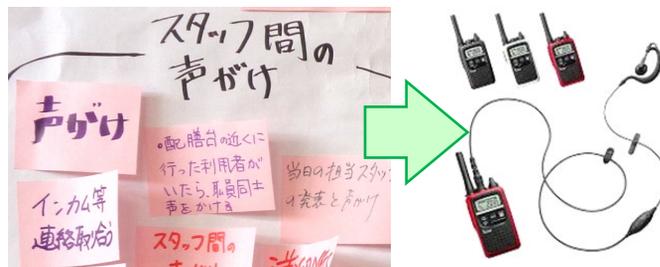
■ 取組の具体的な成果例 ■

3か月という短期間に集中的な取り組みを行うことで、業務改善の意識を職員に定着させることができます。小さなことでも成功体験を得ることで、職員の達成感や組織が変わる実感を掴むことができます。期間内に複数の具体的な改善成果を積み重ね、支援期間後の自発的・継続的な取り組みにつなげます。

成果： ケース記録の電子化

情緒*	1日を通して全体的な様子・ご機嫌・テンション			
	良い（落ち着いて... 普段と変わらず or... 悪い（寝てばかり... 悪い（荒れた行動...）			
全体的なテンション	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
不穏行動*	特になし 自傷 大声... 「OO...」 一人で... 物を投... 活動拒否 指示が... きほう...			
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

成果： インカム導入によるコミュニケーションの改善



■ 対象となる事業所 ■

宮城県内（仙台市含む）に所在する障害福祉サービス事業所等のうち、以下の要件を満たすことができる事業所となります。

- ◆ 3回の業務改善をやり切ることができること。途中で取り組みを中止しないこと。
- ◆ WEB会議システム（ZOOM、TEAMS、Google Meet等）を使用可能なこと。
- ◆ 本年度以降セミナー等で取り組み内容に関する発表を行うなど等、本事業および本事業に関連する事業に関する取り組みに協力が可能なこと。

■ 申 込 書 ■

法人名		事業所名	
所在地	〒		
TEL		メール	
担当者名		役職	

■ 申込にあたり、以下のアンケートにお答えください（当てはまるものにチェックしてください）

取得を予定している 処遇改善新加算	<input type="checkbox"/> 新加算Ⅰ	<input type="checkbox"/> 新加算Ⅱ	<input type="checkbox"/> 新加算Ⅲ	<input type="checkbox"/> 新加算Ⅳ	<input type="checkbox"/> よくわからない
業務改善・生産性 向上に関する取り組み	<input type="checkbox"/> 現在具体的な取り組みをしている	<input type="checkbox"/> 過去に取組んだことがある	<input type="checkbox"/> 課題を決めて取り組みを計画している	<input type="checkbox"/> 取り組みを検討しているが課題は決めていない	<input type="checkbox"/> 業務改善に関心はあるがどのように取組むかどうかは決めていない
介護分野における 生産性向上ガイドライン	<input type="checkbox"/> 活用している	<input type="checkbox"/> 知っているが活用はできていない	<input type="checkbox"/> 知らない		
改善に取り組みたい分野	<input type="checkbox"/> 職場環境の整備	<input type="checkbox"/> 業務と役割分担の整理	<input type="checkbox"/> 手順書の整備	<input type="checkbox"/> 記録・報告の工夫	<input type="checkbox"/> 情報共有の工夫
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

- 本事業の支援実施期間は令和6年6月～令和7年2月となります。
- 本事業の個別支援を受けた事業所様には、本年度以降セミナー等で取り組み内容に関する発表等、様々なご協力をお願いすることがございます。ご了承のうえお申し込みください。

事業に関するお問合せ先について

株式会社シード・プランニング 担当 新宅
 【TEL】 03-3835-9211（平日 10:00～18:00）
 【Mail】 syokubakaizen@seedplanning.co.jp

個人情報の取り扱いについて

本申込書に記載いただいた個人情報は、弊社からの連絡等、本事業の管理事務のみに利用します。その他の事業や目的に利用することはありません。